

令和元年度第2回松戸警察署協議会

1 開催日

令和元年9月18日（水曜日）

2 開催場所

松戸警察署

3 出席者

・協議会委員 10人 ・警察署 15人

4 議題

(1) 「県民の信頼と期待に応える強い警察」の確立に向けた取組について

(2) 子供の犯罪被害防止について

(3) 道路交通環境の改善対策について

5 委員からの要望・意見等

(1) 交通事故について

【質問】 自転車を利用する高齢者などが関わる事故への対策は行われているか。

【回答】 昨年の死亡事故の被害者の約半数は高齢者です。警察としては、高齢者対策として、自動車関係の企業と協力し、高齢者と共に自動ブレーキの体験をを行ったり、老人ホーム等で交通安全講話を開催するなど事故防止の啓発活動をしています。

自転車事故の対策としては、「ちばサイクルール」を掲げて自転車事故防止の広報をしています。また、自転車に対する取締りも強化しています。

(2) 学校侵入事案について

【質問】 学校侵入事案で、小学校、中学校の被害件数が多いのはなぜか。

【回答】 明確な分析ではありませんが、単純に高校よりも小中学校の数が多いことや、犯人にとって、大人に近い高校生よりも小中学生の方が犯罪の対象にしやすいということが理由の一つだと思われます。

(3) 子供の犯罪被害について

【質問】 子供の犯罪被害は春休みや夏休みに多いと思っていたが、5月に被害が多いのはなぜか。

【回答】 警察では4月、5月の新入学時期に、学校で防犯講話等を実施するため、子供達の防犯意識も高まっている時期であり、通報の件数が多くなる傾向にあります。

(4) 道路交通環境について

【意見】 国道6号線沿いの歩道など、雑草が生い茂っていて非常に通りにくく、子供も

大人も通りたくないと感じているため、雑草をどうにかしてもらえないか。

【回答】 道路管理者もしくは敷地管理者が対応することになるので、後ほど詳しい場所を教えてください。対応を検討します。

(5) あおり運転について

【質問】 あおり運転に巻き込まれないためにはどのようにしたらよいのか。

【回答】 一番は相手にしないことで、パーキングに入るなどして事故に遭わない、被害に遭わないための防衛的な対策を取っていただきたいと思います。また、ドライブレコーダーの設置も効果的です。高速道路上であおり運転の被害に遭った際は、追突される危険もあるので、止まらないようにしてください。

警察では、交通安全講話等を通じて、思いやり運転を心がけるよう呼びかけています。